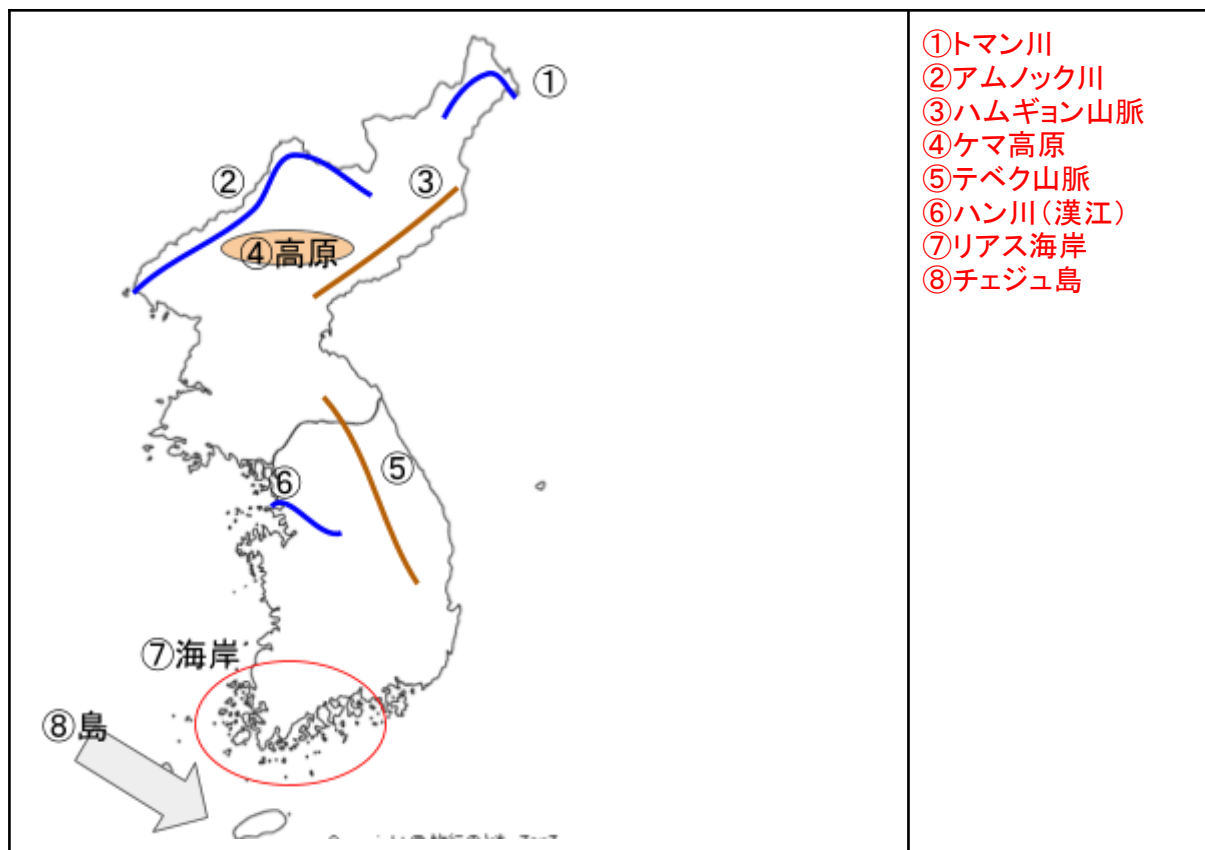



前回範囲の復習

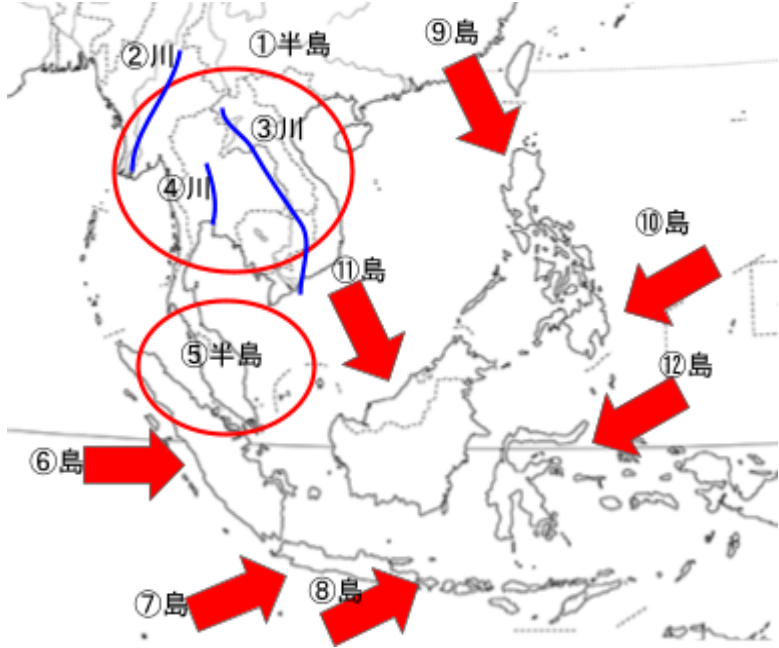
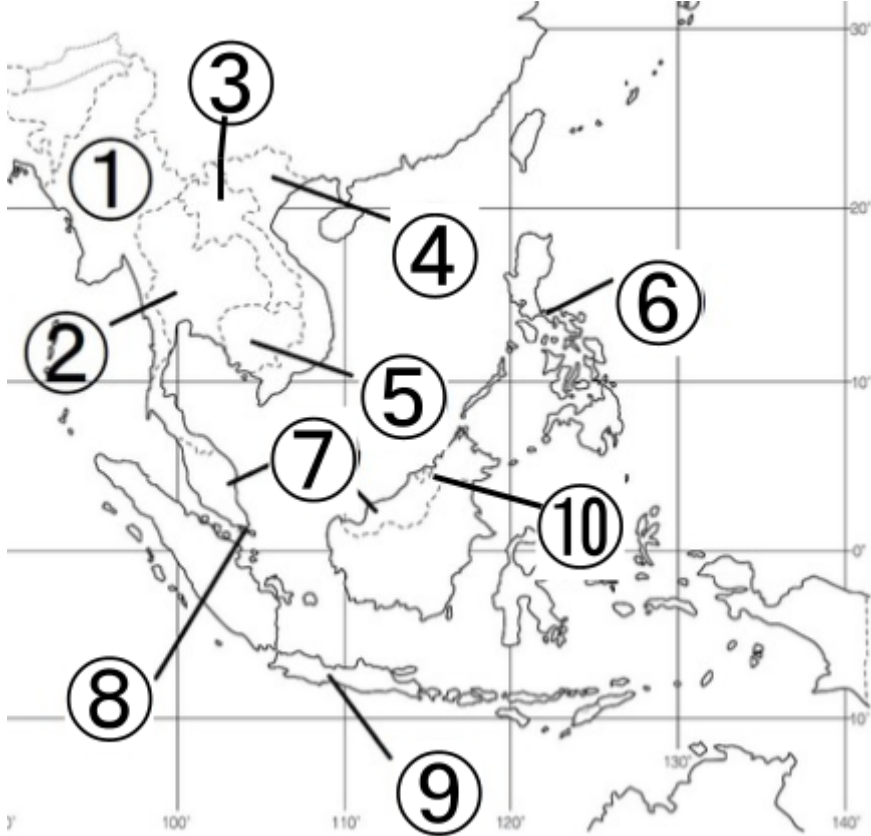
| | |
|---------------------------------------|------------------|
| 作物の栽培に関わる2つの条件 | 自然条件・社会条件 |
| 農作物の栽培が可能な範囲の限界 | 栽培限界 |
| 作物の栽培に必要な水を、直接のうちに降る雨水の利用以外の方法で供給すること | 灌漑 |
| 単位面積あたりの労働力や資本の投入量を示すもの | 集約度 |
| 人手をかけている場合 | 労働集約的 |
| 資本をかけている場合 | 資本集約的 |
| ↑のどちらもかけていない場合 | 粗放的 |
| 単位面積あたりの生産量を示すもの | (土地)生産性 |
| 単位労働時間あたりの生産量を示すもの | 労働生産性 |
| 新大陸型の農業は 労働生産性: 土地生産性: | 高い 低い |
| アフリカ型の農業は 労働生産性: 土地生産性: | 低い 低い |
| ヨーロッパ型の農業は 労働生産性: 土地生産性: | 高い 高い |
| アジア型の農業は 労働生産性: 土地生産性: | 低い 高い |
| 現在広く使用されている農業区分を作った、アメリカの地理学者 | ホイットルセイ(ホイットルサー) |
| 農産物を主に自家消費するために生産する農業 | 自給的農業 |
| 水や草を求めて家畜とともに移動する粗放的な農業 | 遊牧 |
| 植物を焼いた灰を肥料として利用する粗放的な農業 | 焼畑農業 |
| モンスーンアジアなどで行われる稲作農業 | 集約的稲作農業 |
| 東南アジアから中国南部にかけて↑の農業がみられる小地形の名称 | 沖積平野 |
| 丘陵地でみられる、傾斜地に水田が階段状につくられたもの | 棚田 |
| アジアを中心に行われる労働集約的な畑作農業 | 集約的畑作農業 |
| ↑に含まれる、乾燥地域でみられるなつめやしなどを栽培する農業 | オアシス農業 |

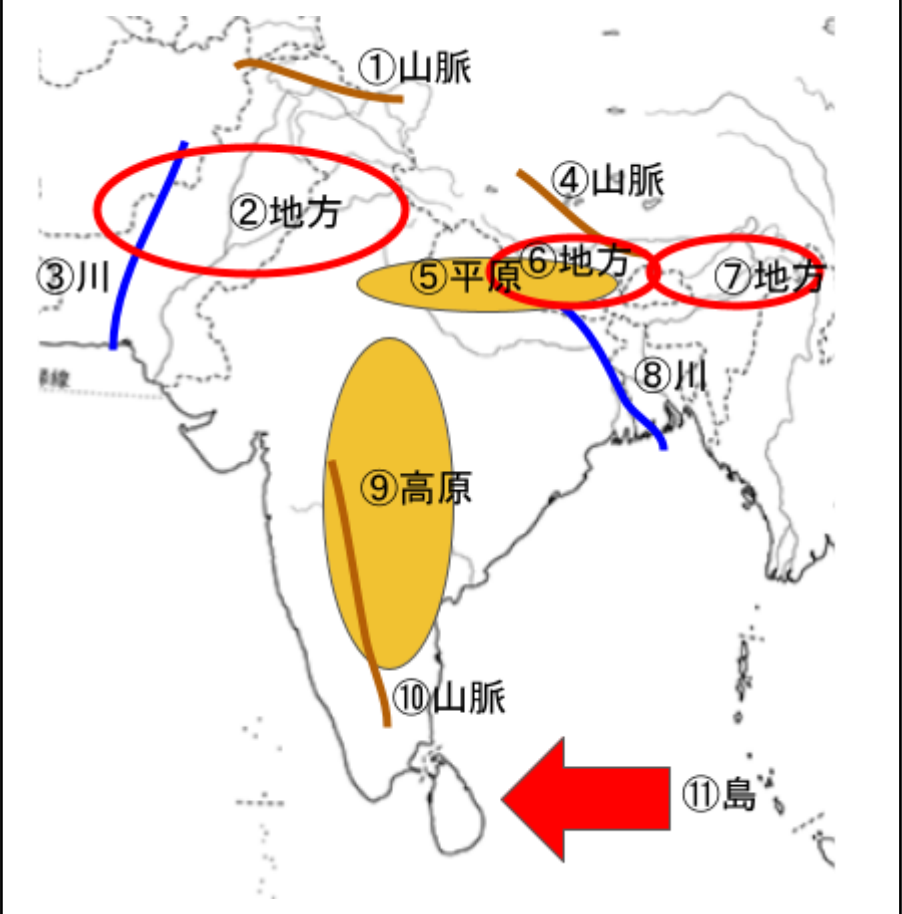
| | |
|--|-------------------------------|
| イランの地下水路 | カナート |
| 北アフリカの地下水路 | フォガラ |
| アフガニスタン、パキスタンの地下水路 | カレーズ |
| 産業革命以降ヨーロッパで発達した、販売を目的とする農業 | 商業的農業 |
| 中世ヨーロッパの三圃式農業から発達した、農業と牧畜を組み合わせた農業 | 混合農業 |
| 牧草や飼料作物を栽培して乳牛を育て、加工製品を生産する農業 | 酪農 |
| 山を垂直的に利用する山岳酪農 | 移牧 |
| 現金収入を目的とした野菜や果実、花卉(かき)などの栽培 | 園芸農業 |
| 自動車や船舶、飛行機を利用して遠隔地で栽培した作物を大都市に出荷する↑農業 | 輸送園芸(トラックファーマーミング) |
| 24時間ハウス内を作物に適した環境に自動管理する技術 | スマートアグリ |
| Cs気候にみられる農業。夏に柑橘類、冬に小麦の栽培や、ヤギなどの飼育を行う | 地中海式農業 |
| 資本や労働力を大量に投入し、大規模に生産する農業 | 企業的農業 |
| その土地の自然条件・社会条件に最適な作物を選んで農業経営をおこなうこと | 適地適作 |
| 家畜の餌とするために栽培される作物のこと | 飼料作物 |
| ↑や小麦を大規模に栽培する農業 | 企業的穀物・畑作農業 |
| 土地や資本を大規模に投入して効率的に経営する畜産 | 企業的牧畜 |
| 牧場内に放牧地や牧草地とは別に小区画を設けて、穀物を中心とする飼料を与えて肉牛を肥育する施設 | フィードロット |
| 売ることを目的とした作物 | 商品作物 |
| 現地の安価な労働力を用いて↑を大量に生産する農業 | プランテーション |
| 農作物の生産から消費に至る食料供給体系(フードシステム)全体を統括している巨大な多国籍企業 | 穀物メジャー |
| 種子・肥料の開発や農作物加工など、農業に関する様々な事業 | アグリビジネス |
| 世界三大穀物 | 米・小麦・とうもろこし |
| 米の栽培条件 平均気温: 日中の気温: 年降水量: | 17-18℃以上 25℃以上 1000mm以上 |

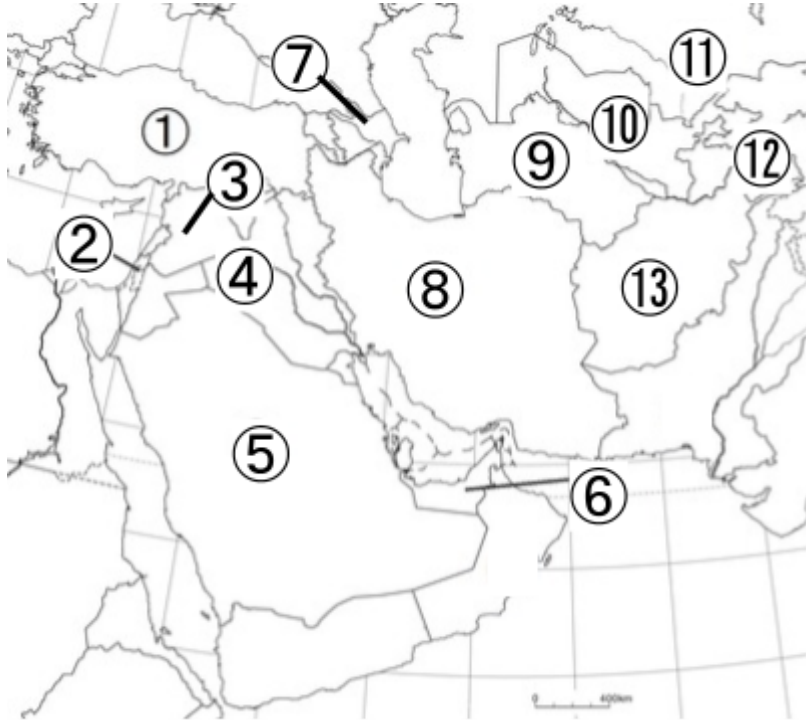
| | |
|--|-----------------------------|
| 米の栽培に適している、低平で水が得られる場所 | デルタ |
| 1960年代、発展途上国において穀物の品種改良や化学肥料の使用などで収獲量が増大した技術革新 | 緑の革命 |
| 収獲量の多い米や小麦の新品種のこと | 高収量品種 |
| 小麦の栽培条件 生育期間の気温： 成熟期の気温： 年降水量： | 14℃程度 20℃程度 500～750mm |
| 秋に種をまいて初夏に収穫する小麦 | 冬小麦 |
| 春に種をまいて秋に収穫する小麦 | 春小麦 |
| 春小麦が有名なカナダ3州 | アルバータ、サスカチュワン、マニトバ |
| その年の作物が出始める直前の時期で、市場の流通量が最も少なくなる時期 | 端境期 |
| 遺伝子を人工的に操作することで、新しい特性が与えられた作物 | 遺伝子組み換え作物 |




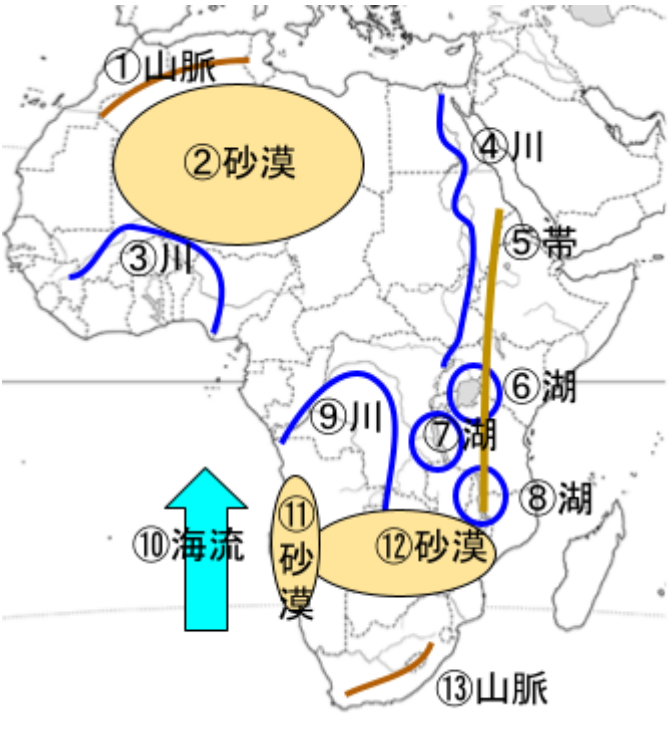
| | |
|--|-------------------------|
|  | <p>①さつまいも ②茶</p> |
| <p>北朝鮮の中心的な農業</p> | <p>畑作(じゃがいも、とうもろこし)</p> |
| <p>韓国の中心的な農業</p> | <p>稲作</p> |
| <p>韓国で近年行われている、温室を使用した農業</p> | <p>園芸農業</p> |
| <p>↑の主な産物</p> | <p>トマト、パプリカ、なす</p> |
| <p>韓国で1970年代に始まった都市部と農村の経済格差を是正するために行われた政策</p> | <p>セマウル運動</p> |


| | |
|---|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"> ①インドシナ半島 ②エーヤワディー川 ③メコン川 ④チャオプラヤ川 ⑤マレー半島 ⑥スマトラ島 ⑦ジャワ島 ⑧バリ島 ⑨ルソン島 ⑩ミンダナオ島 ⑪カリマンタン島 (ボルネオ島) ⑫スラウェシ島 |
| <p>国名</p>  | <ul style="list-style-type: none"> ①ミャンマー ②タイ ③ラオス ④ベトナム ⑤カンボジア ⑥フィリピン ⑦マレーシア ⑧シンガポール ⑨インドネシア ⑩ブルネイ |
| 東南アジアで栽培される稲の品種 | インディカ種 |
| メコンデルタで行われている稲作の形態 | 三期作 |
| 水位の上昇に伴って成長する稲 | 浮稲 |

| | |
|---|-----------------|
| ベトナムで行われた、中国の生産責任制を元にした政策 | ドイモイ(刷新) |
| タイ、ベトナムが世界有数の輸出国となっている農作物 | 米 |
| タイ、インドネシアに共通する農作物 | 天然ゴム |
| インドネシア、ベトナムに共通する農作物 | コーヒー豆 |
| インドネシア、マレーシアに共通する農作物 | パーム油 |
| ルソン島、スラウェシ島で生産が盛んな作物 | ココヤシ |
| ミンダナオ島で生産が盛んな作物 | バナナ |
| スマトラ島、カリマンタン島で生産が盛んな作物 | アブラヤシ |
| ベトナムが生産世界2位の作物 | コーヒー豆 |
| インドネシアが生産1位、マレーシアが2位の作物 | パーム油 |
|  | |
| パンジャブ地方で栽培が盛んな農作物 | 小麦、綿花 |
| デカン高原で栽培が盛んな農作物 | 綿花 とうもろこし、大豆 |
| デカン高原の土壌 | レグール |
| アッサム地方、ダージリン地方で栽培が盛んな農作物 | 茶 |


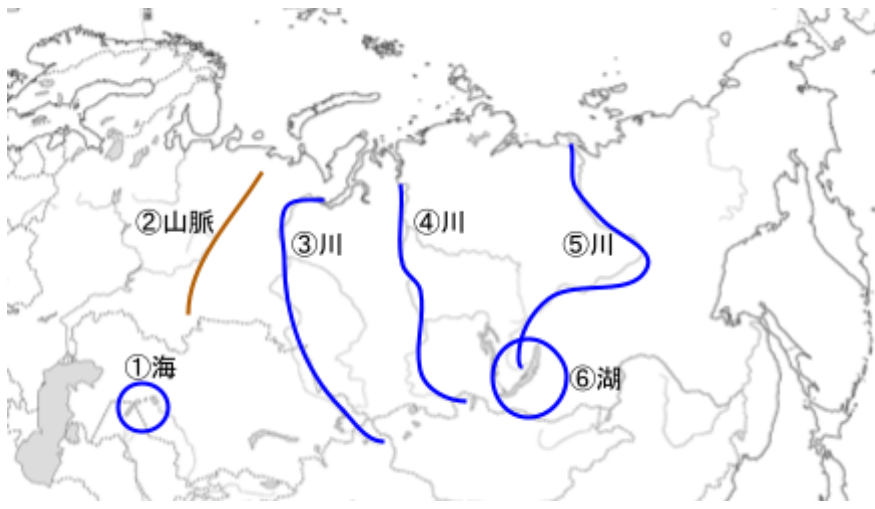
| | |
|---|---|
| バングラデシュのガンジスデルタで栽培が盛んな農作物 | ジュート |
| バングラデシュのヒンドスタン平原で栽培が盛んな農作物 | 米 |
| スリランカで栽培が盛んな農作物 | 茶 |
| インドで、経済成長に伴いミルクの生産・消費量が増加したこと | 白い革命 |
| インドで、経済成長に伴い肉類の生産・消費量が増加したこと | ピンク革命 |
|  | ①トルコ ②イスラエル ③シリア ④イラク ⑤サウジアラビア ⑥アラブ首長国連邦 ⑦アゼルバイジャン ⑧イラン ⑨トルクメニスタン ⑩ウズベキスタン ⑪カザフスタン ⑫タジキスタン ⑬アフガニスタン |


| | |
|-------------------------------|--|
| | <p>①カザフステップ ②シルダリア川 ③アムダリア川 ④アラル海 ⑤カスピ海 ⑥カフカス山脈 ⑦黒海 ⑧アナトリア高原 ⑨ティグリス川 ⑩ユーフラテス川 ⑪イラン高原 ⑫ザグロス山脈 ⑬ルブアルハリ砂漠</p> |
| 河川の水や湧水を利用し、なつめやし、綿花などを栽培する農業 | 灌漑農業 |
| 羊や山羊、ラクダを連れて水や草を求めて移動する | 遊牧 |
| サウジアラビアで行われる、地下水を利用した農業方式 | センターピボット |
| アラビア半島で栽培が盛んな農作物 | なつめやし |
| カスピ海や黒海周辺で栽培される農作物 | ぶどう、柑橘類 |
| カザフステップなどで栽培が盛んな農作物 | 小麦 |
| ウズベキスタン、カザフスタンなどで栽培が盛んな農作物 | 綿花 |
| イスラエルで行われている、植物の根元に直接水を与える技術 | 点滴灌漑 |
| アラビア半島にみられる遊牧民族 | ベドウィン |
| 過灌漑が引き起こす問題 | 塩害 |

| | |
|--|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"> ①モロッコ ②エジプト ③コートジボワール ④ガーナ ⑤ナイジェリア ⑥コンゴ民主共和国 ⑦エチオピア ⑧ケニア ⑨マダガスカル ⑩南アフリカ共和国 |
|  | <ul style="list-style-type: none"> ①アトラス山脈 ②サハラ砂漠 ③ニジェール川 ④ナイル川 ⑤アフリカ大地溝帯 ⑥ヴィクトリア湖 ⑦タンガニーカ湖 ⑧マラウイ湖 ⑨コンゴ川 ⑩ベンゲラ海流 ⑪ナミブ砂漠 ⑫カラハリ砂漠 ⑬ドラケンスバーグ山脈 |
| <p>北アフリカにみられる遊牧民族</p> | <p>トゥアレグ</p> |
| <p>ナイル川流域で栽培が盛んな作物</p> | <p>小麦 綿花 ナツメヤシ</p> |
| <p>ナイル川に建設されたダム</p> | <p>アスワンハイダム</p> |

| | |
|--|---|
| エチオピアで栽培が盛んな農作物 | コーヒー豆 |
| ↑の原産地 | カフファ地方 |
| ガーナ、コートジボワールで栽培が盛んな農作物 | カカオ豆 |
| タンザニアで生産が盛んな農作物 | サイザル麻 |
| モロッコと南アフリカ共和国に共通する農業方式 | 地中海式農業 |
| ヤムイモ、キャッサバの生産1位の国 | ナイジェリア |
| ↑の内陸部で栽培される作物 | 落花生 カカオ豆 |
| イギリス植民地時代のケニアで、白人入植者が利用していた高地の農牧地帯 | ホワイハイランド |
| ケニアで栽培が盛んな農作物 | 茶 |
| ケニアの高原で栽培が盛んな商品作物 | 花卉 野菜 |
| マダガスカルで生産が盛んな農作物 | 米(インディカ米) |
|  | ①スカンディナビア半島 ②ライン川 ③アルプス山脈 ④ドナウ川 ⑤バルカン半島 ⑥ポー川 ⑦ピレネー山脈 ⑧イベリア半島 |
| 混合農業、酪農、園芸農業の起源 | 三圃式農業 |
| 二圃式農業から変化した農業 | 地中海式農業 |
| 主にEU(欧州連合)が実施している、加盟国全体で共通して講じられる農業政策 | 共通農業政策(CAP) |
| ドイツで生産が盛んな畜産製品 | ハム ソーセージなど |

| | |
|--------------------------|---------------------|
| ドイツ南部で生産が盛んなビールの原料 | 大麦 |
| EU最大の農業国 | フランス |
| ↑で生産が盛んで、↑が世界有数の生産国である作物 | 小麦 |
| パリ盆地で栽培が盛んな農作物 | ぶどう |
| オランダの国土の大部分 | ポルダー |
| オランダで栽培が盛んな農作物 | 野菜 花卉 |
| オランダで生産が有名な乳製品 | チーズ |
| 稲作が盛んな地域 | ポー川流域 パダノ＝ヴェネタ平野 |
| イタリア南部が栽培限界の作物 | オリーブ |
| ハンガリーで混合農業が行われている場所 | プスタ |
| 北欧3国で盛んな産業 | 林業 養殖 |
| ノルウェーでよく採れる魚介類 | にしん、たら |

| | |
|--|---|
|  | <p>①エストニア ②ラトビア ③リトアニア</p> |
|  | <p>①アラル海 ②ウラル山脈 ③オビ川 ④エニセイ川 ⑤レナ川 ⑥バイカル湖</p> |
| <p>旧ソ連の集団農場</p> | <p>コルホーズ</p> |
| <p>旧ソ連の国営農場</p> | <p>ソフホーズ</p> |

| | |
|--|--|
| 大規模会社農場のこと。穀物やてんさい、ひまわりなど大型息会を利用する作物で主要 | 農業組織 |
| ダーチャなどでの小規模自給経営 | 住民経営 |
| 個人独立農家のこと。市場向けの生産を行う | 農民(フェルメル)経営 |
| 黒土地帯で栽培が盛んな農作物 | 小麦 |
| ↑地域の別名 | 世界のパンかご |
| ウクライナで生産量が多い作物 | てんさい ひまわり |
| 寒さで農耕が困難な地域で遊牧されている動物 | トナカイ |
| ベラルーシで生産が盛んな作物 | ライ麦 じゃがいも |
| ベラルーシで現在も行われている農業形態 | 集団農業 |
|  | ①シエラネバダ山脈 ②ロッキー山脈 ③グレートプレーンズ ④プレーリー ⑤中央平原 ⑥ミシシッピ川 ⑦アパラチア山脈 |
| 農業関連産業の総称 | アグリビジネス |
| 穀物の流通・販売・加工を担い、輸出市場を支配する多国籍の穀物商社 | 穀物メジャー |
| その土地に最も適した作物を選んで栽培すること | 適地適作 |
| アメリカの中で、企業的混合農業が行われる地域 | コーンベルト |

| | |
|---|--------------------------|
| 公有地を基盤目状に分割する土地制度 | タウンシップ制 |
| 開拓民が5年定住して開墾した場合、政府から160エーカーの公有地を無償で獲得できる制度 | ホームステッド法 |
| 五大湖沿岸で行われる農業 | 酪農 |
| ノースダコタ、サウスダコタ、モンタナ州で栽培される作物 | 春小麦 |
| カンザス、オクラホマ州で栽培される作物 | 冬小麦 |
| イギリス面工場の原料供給地として黒人奴隷労働のもとで発展した地域 | コットンベルト |
| 地中海式農業を行う人々 | ヒスパニック |
| 肉用牛などの家畜を出荷前に集中して肥育する施設 | フィードロット |
| カリフォルニア州で栽培が盛んな作物 | 米 |
| フロリダ半島で行われる園芸農業の形態 | 輸送園芸 |
| 土壌侵食による被害を対策した農業 | 等高線耕作 |
| カナダの平原三州 | アルバータ サスカチュワン マニトバ |
| アメリカ、カナダ、メキシコで結ばれている協定 | USMCA |

記述

| | |
|--------------------------------|--|
| セマウル運動とはなにか | 1970年代に韓国で始まった、都市部と農村部の格差を是正するために、農村部の耕地や道路を整備した政策 |
| 韓国の課題はなにか | 農村からの人口流出に歯止めがかからず、高齢化と従事者の不足が課題である。 |
| タイが世界有数の米の輸出国であるのはなぜか | 生産費が安く、灌漑整備が整っており、二期作の普及、国による品種改良のため |
| ベトナムやインドネシアにおける課題はなにか | エビの養殖地の拡大により、マングローブ林が破壊されていること |
| 20年代初頭、イギリスがマレー半島にゴム園を開いたのはなぜか | 自動車の大量生産のため |
| インドで白い革命が起きたのはなぜか | 酪農協同組合の設立や、生産・流通システムの普及のため |
| センターピボット方式の問題点はなにか | 地下水の大量汲み上げによる枯渇や塩害 |

| | |
|--------------------------------|--|
| アフリカで発生している問題と、その原因を答えよ | 砂漠化 羊ややぎなどの過放牧 |
| 共通農業政策の問題を答えよ | 過剰生産や補助金による財政の悪化 |
| 東ヨーロッパで農業生産額が低いのはなぜか | 果樹栽培が中心のため機械化が難しく、市場から遠いため近代化に遅れが生じているから |
| とうもろこしをバイオエタノールに使用することの問題点はなにか | 食用とうもろこしの価格が高騰し、飢餓などにつながる |